

ごあいさつ

日本学校教育相談学会
岡山県支部 理事長 三上政誉志

この8月より9年間理事長を務められた前藤井理事長の後を引継ぎました。不慣れではありますがよろしく願いいたします。

さて、いつ終わるとも分からないコロナ禍で社会の情勢は一変しています。本学会でも役員会、総会、研修会等が次々とZOOMによるリモート開催へと変更になっています。この11月に開催されます中四国ブロック研修会もリモート開催となりました。この中四国ブロック研修会は隔年で中四国の会員が岡山に集まり、一同に会して研修をする貴重な機会ですが、残念ながら今年は断念せざるをえませんでした。一日も早く平常の生活に戻ることを祈るばかりです。



本年度も岡山県支部はHPにも掲載していますが、県支部のミッションを、学校教育相談体制づくりへの支援、教育相談コーディネーターの育成及び資質・能力の向上、学校カウンセラー・ガイダンスカウンセラーの育成及び資質・能力の向上、ガイダンスカウンセラーを県のスクールカウンセラーの資格要件に入れるとしています。そして活動方針として、研修、資格取得、調査研究、広報、他団体との連携の5本柱を設置して、様々な活動や支援に取り組んでまいります。詳しくは、(<https://jascgo.qc-plus.jp/>)をご覧ください。

現在の学校教育現場を見ますと、コロナ禍の影響もあり、リモート授業の取組、IT機器の活用など、今までの教育から大きく変化しようとしています。また、「教育機会確保法」(2016)が公布されてから、学校が唯一の学ぶ場所でなくなりました。学校へ行くのが当たり前でなくなる時代が来ることも予想される中で、これからの学校は子ども達に学校へ来てもらうためにどのような魅力を発信できるのかという事が今後問われてくると思います。私は魅力ある学校の大きな原動力は先生だと思っています。子どもと先生がどれだけ強い信頼関係で結ばれているかが重要になると考えます。日本学校教育相談学会岡山県支部は学校現場で一生懸命に子ども達に関わってくれている先生方が、より強い信頼関係で子ども達と結ばれ、魅力ある学校づくりに貢献できる様に共に歩んで行けたらと考えています。

岡山県支部では正会員、学生会員だけでなく、支部独自で準会員の制度も設けています。多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。